

人は五感のうち視覚で80%は判断をします。

各作業所で作られている商品(製品)はどれもおいしく、安全で、かわいい、美しいものたちばかりですが、それが買って下さる方にもちゃんと伝わっているでしょうか。

私たちが日頃、スーパーやコンビニにお買い物に行ったとき、よく知られているメーカー、ブランドの商品だと、こういう物で、こんな味、そして使いごこち、などが認識できます。それは聞いたことのある商品名だったり、買ったことのあるものだということで安心して買い求めるのです。又、新商品を見つけたときにも、そのパッケージやネーミング、どんなものなのかを想像して判断しようとしています。

季節限定フレッシュいちごタルトなんていうネーミングのケーキを見つけたらもう口の中にいっぱいの一歩の香りが広がって、あーおいしそうという想像が広がっていきます。ネーミングは購買意欲を高める大きな要因となります。

いろんな作業所をまわらせて頂き、袋づめのクッキーなどには、手作りクッキー、とか作業所の名前だけのシールを貼っているものをよく見かけますが、ぜひ商品に名前をつけて上げて下さい。

施設名だけでなく商品名を付けることにより、責任をもって作っていますというメッセージを伝えることができます。

信頼をもってお客様に買ってもらうことができます。

作業所のせっけん、作業所のクッキーではなく のように商品として独立した自信と責任の感じられる物づくりをぜひして頂けるようにアドバイザーとして願っています。

作業技術アドバイザー
くらのう さとこ

コンピューター・ウィルス対策について

現在、スタンドアローン(ネット環境を持たない)の状態パソコンが使われていることは稀であり、大抵のパソコンは何らかの方法で、ADSL であれ、光ケーブルであれ、またアナログのダイヤルアップであれ、ネットへの接続が可能にされています。

外部に開かれるということは必然的なデメリットを伴います。まず挙げられるのはコンピューター・ウィルスです。被害を受けた場合には、現在流布している大抵のウィルスは被害が拡大するように設計されています。ですので、ウィルス対策はネット接続をする者の義務ともいえるようになってきました。

兵庫セルフ事務所でも プロバイダのウィルスチェックサービス加入 市販されているウィルスソフトを購入の上、ウィルス定義を適宜更新 身に覚えのない添付ファイルは安易に開かない WindowsUpdate を適宜行う

などの自衛手段を採っています。各作業所の皆様も日頃から充分注意しておられることと思いますが、この機会に再度ネット周りのセキュリティの見直しをお奨めします。

最後にセキュリティを見直す時に有用なホームページをご紹介します。

<http://deko-aya.hp.infoseek.co.jp/> 【初心者の方のお金をかけないウィルス対策！】